

Wireless Network Manager

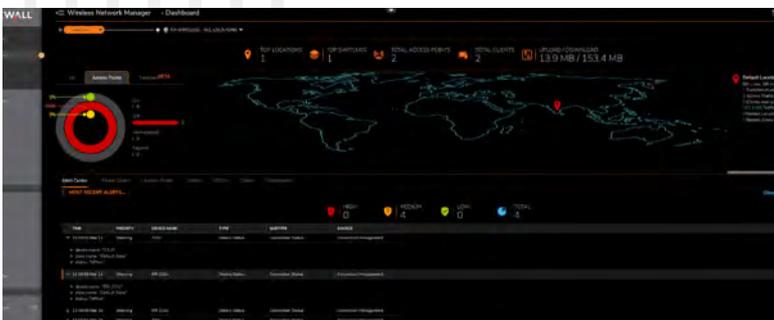
クラウドベースのダッシュボードでアクセスポイント(AP)やスイッチを一元管理

SonicWallのWireless Network Manager(WNM)は、どんな規模の組織でも直感的かつ一元的に利用できるワイヤレス/スイッチングネットワーク管理システム。1つの画面から、各種の分析データや高度な機能にアクセスでき、オンボーディングも簡単です。

クラウドベースのインフラを持つWNMでは、複数のテナント、場所、領域をまとめ、アクセス、制御、トラブルシューティングを簡単に実行できます。何千ものSonicWave APやSonicWallスイッチをサポートし、複雑なオーバーレイ管理システムのコストもかかりません。

ハイライト

- ・ プライベート事前共有キー(PPSK)をサポート
- ・ SAML認証
- ・ DHCPフィンガープリンティング
- ・ コンテンツフィルタリングサービスをサポート
- ・ SonicWave APとSonicWallスイッチを統合管理
- ・ クラウドベースのダッシュボードで一括表示/制御
- ・ Capture Security Centerとのシームレスな統合
- ・ 有線/無線ネットワークの統一ポリシー設定
- ・ ゼロタッチ導入でオンボーディングとプロビジョニングが簡単
- ・ ファームウェアやセキュリティの自動更新
- ・ リアルタイムの高度なデータ分析
- ・ 詳細なレポート、ログ、アラート
- ・ 信頼性の高い動作、クラウドの安定性、セキュリティ
- ・ 高度なネットワークポロジーマッピング機能
- ・ 総合的なサイト調査ツール
- ・ 直感的なインターフェイス
- ・ 低い総所有コスト(TCO)



セキュアで総合的な
有線/無線ネットワーク管理ソリューション

sonicwall.com/wnm

統一ポリシーを作成し、1つのクラウドベースのダッシュボードでAPとスイッチを数個から何千個まで管理可能。

シングルペインオブグラス管理

WNMでは、1枚の画面(シングルペインオブグラス)で世界に広がるネットワークを簡単に管理できます。この直感的なダッシュボードが SonicWall Capture Security Centerエコシステムの一環として一括表示と制御のポイントとなっています。ネットワーク階層では、テナントレベルで作成し、さまざまな場所や領域に適用されているポリシーを1つずつ表示できます。マネージドデバイスから詳細なデータを引き出すことも可能です。WNMは高い拡張性を持ち、1つの建物から、何万ものマネージドデバイスと複数のテナントをサポートする世界的な企業ネットワークにまで対応します。

オンボーディングと導入は自動。短時間でネットワークを運用可能。

事前共有キー

プライベート事前共有キー(PPSK)はネットワークを保護する重要なツールです。キーは長いランダムな数字と文字の組み合わせで、デバイスがネットワークに追加されたときに生成されます。各クライアントデバイスに固有の事前共有キーがあるため、PPSKはゲストネットワークのセキュリティを有効に確保します。たとえば個人が組織を去った場合はネットワークへのアクセスが無効化されます。PPSKは、ネットワークの容易な利用と管理に加え、レガシークライアントとの互換性維持、異なるVLANのサポートを可能にします。

SAML認証のサポート

SAML(Security Assertion Markup Language)は、当事者間、特にIDプロバイダーとサービスプロバイダー間でデータを認証する方法の1つです。これによりユーザーは1セットのログイン情報で複数のウェブアプリケーションにアクセスできます。ユーザーが本人であると他のアプリケーションに伝える方法とも言えます。このシングルサインオンでは、IDプロバイダー(サービスプロバイダーではなく)がユーザーの認証情報を保存するため、ユーザー体験だけでなくセキュリティも向上します。

DHCPフィンガープリンティング

職場に自分の電子機器を持ち込むBYOD(Bring Your Own Device)が普及するにつれ、ネットワーク管理者はそれらのデバイスを常に検出、特定し、ポリシーへの適合を確認する必要があります。DHCPフィンガープリンティングとは、デバイスを追跡し、許可されないデバイスをブロックする(これが一番大切)ことを目的として、IDを確認する手法です。

コンテンツフィルタリングサービス

ネットワークをマルウェア、ウイルス、感染から守ることは非常に重要です。コンテンツフィルタリングサービス(CFS)はまさにその目的で、ウェブページへのアクセスを検査し、脅威を検出したときは対策を取ります。管理者はCFSにより、個人やグループのIDや時間帯に基づき、所定の56以上のカテゴリでサイトへのアクセスを許可または拒否するポリシーを作成し、適用することができます。



信頼性の高い動作

WNMはクラウドの安定性と信頼性を提供します。インターネットへの接続が切れてもアクセスポイントとスイッチはWNMなしで動作を続けるため、ビジネスに影響はありません。二要素認証とパケット暗号化がセキュリティを強化する一方、ファームウェアやセキュリティの自動更新はマネージドデバイスを最新の状態に維持します。WNMにより管理者は各マネージドデバイスに対し、本番用/ベータ版ファームウェアやパッチを必要に応じて選択的に適用し、複数の受信者にレポートを同時に自動送信できます。

ゼロタッチ導入

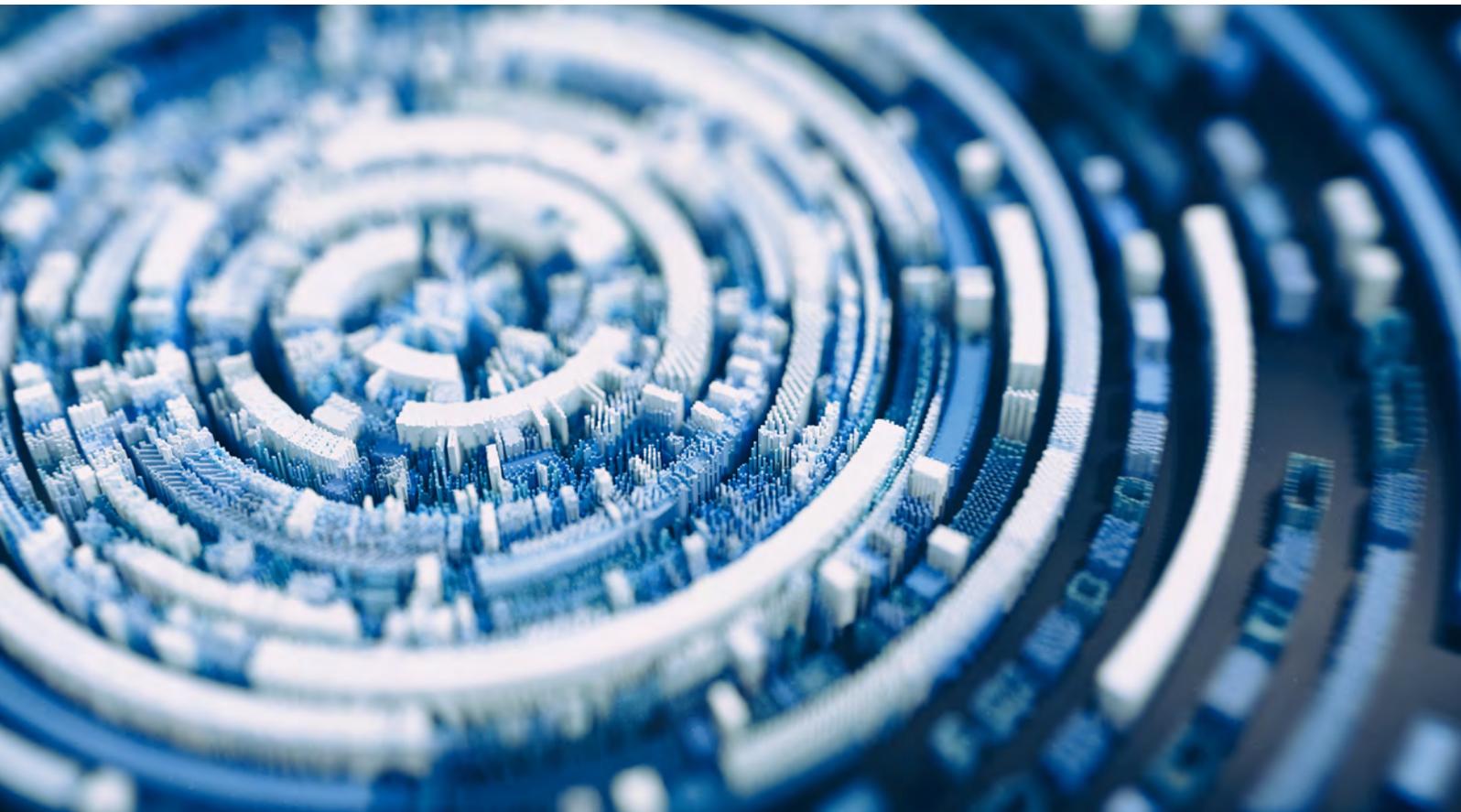
ゼロタッチ導入では、SonicWall APとスイッチを短時間で運用できます。またSonicExpressアプリを通じてどこでもAPやスイッチの登録とオンボーディングが可能です。

高度な分析ツール

アクセスポイントを導入する前にワイヤレスサイトの調査を実行すれば、パフォーマンスや生産性を確認できます。WNMのWiFi Plannerは、アクセスポイントを計画的に導入してWi-Fiのユーザー体験を最適化し、コストのかかるミスを防ぐのに役立ちます。WiFi Plannerは、配置、建物の材料、電力、信号の強度、チャンネル幅、無線周波数帯を分析します。これにより、できるだけ少ないAP数で新規または既存のネットワークのカバレッジを最適化できます。自動チャンネル割り当て機能は干渉を防ぎます。WNMのトポロジーツールは、ネットワークポロジーマップとマネージドデバイスの統計データを提供します。

低い総所有コスト(TCO)

クラウドベースのWNMは、設備投資(CAPEX)を営業経費(OPEX)に変えることで総所有コスト(TCO)を引き下げます。すなわち冗長的なハードウェアベースのコントローラにかかるコストやメンテナンスをなくし、データセンターのラックスペースを最適化します。また、直感的なインターフェイスはトレーニングや事務にかかる経費を削減します。





このクラウドベース管理プラットフォームの 高い拡張性と信頼性について詳細はこちら:

SonicWall Wireless Network Manager

SonicWallについて

SonicWallは、Boundless Cybersecurityを提供することにより、誰もがリモート/モバイルで危険にさらされながら仕事をするという超分散化時代のビジネスの現実に対処します。未知の領域を探求し、リアルタイムの可視性を提供しながら経済の大躍進を実現しているSonicWallは、サイバーセキュリティ業務上の課題を解決して世界中の企業や政府、中小企業をサポートします。詳しくはwww.sonicwall.comをご覧ください。

SonicWall Inc.

1033 McCarthy Boulevard | Milpitas, CA 95035

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

www.sonicwall.com

SONICWALL®

© 2022 SonicWall Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

SonicWallは、SonicWall Inc. またはその関連会社の米国および他国における登録商標です。その他すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。本文書の情報は、SonicWall Inc. および/または関連会社の製品に関連して提供されています。本文書またはSonicWall製品の販売に関連しては、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるかにかかわらず、いかなる知的財産権のライセンスも許諾するものではありません。本製品の使用許諾契約書の定める契約条件で規定されている場合を除き、SonicWallおよび/またはその関連会社はいかなる責任を負うものではなく、また、製品に関するいかなる明示的、黙示的、もしくは法定上の保証(商品性、特定目的への適合性、非侵害性に関する黙示的な保証を含むが、これに限定されない)についても一切の責任を負わないものとします。SonicWall および/またはその提携会社は、本文書の使用または不使用に起因して発生した、いかなる直接的、間接的、派生的、懲罰的、特殊、または偶発的な損害(利益の損失、営業停止、情報消失を含む)について一切責任を負いません。また、SonicWall および/またはその提携会社がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様とします。SonicWall および/またはその関連会社は、本文書の内容の正確性や完全性に関して、いかなる表明や保証も行わず、また予告なしにいつでも仕様および製品の説明を変更する権利を留保します。SonicWall Inc. および/またはその関連会社は、本文書に記載されている情報の更新について一切責任を負わないものとします。